

「津波対策推進マニュアル検討報告書」の概要

【平成14年3月 消防庁】

I 検討の趣旨等

1 検討の趣旨

海岸線等を有する都道府県及び市町村の津波対策の現状分析を行い、津波対策が進まない理由等を踏まえながら、都道府県、市町村及び自主防災組織等の住民の役割を提案するとともに、市町村等が津波対策を推進するうえでのマニュアル（「市町村における津波避難計画策定指針」及び「地域ごとの津波避難計画策定マニュアル」）を作成する際に留意すべき事項等について提言することにより、津波避難計画の策定を促進することを目的とする。

2 検討項目

(1) 津波対策実施状況アンケート調査結果の分析

都道府県及び市町村の津波対策の現状

(2) 市町村及び自主防災組織等における津波避難計画策定の推進

ア 市町村における津波避難計画策定指針

津波浸水予測図における避難対象地域の指定、初動体制、津波情報の収集・伝達、避難勧告・避難指示、津波防災啓発等のあり方

イ 自主防災組織等における地域ごとの津波避難計画策定マニュアル

地域ごとの津波避難計画策定のための検討の体制、方法、進め方、検討内容等

3 報告書の構成

報告書は5章で構成されており、その概要は次のとおりである。

章	概 要
第1章	検討の趣旨及び項目、検討委員会の体制及び開催状況
第2章	・「津波対策実施状況アンケート調査」結果の概要（海岸線を有する39都道府県対象） ・津波避難計画策定にあたっての都道府県、市町村及び住民が果たすべき役割の提案
第3章	市町村が津波避難計画を策定する際に参考とすべき指針 （当該指針を地域の実情に応じて各都道府県が策定、市町村に提示）
第4章	市町村が策定した津波避難計画に基づき、各地域（自主防災組織や町内会単位等）の住民等が具体的な津波避難計画を策定する際に参考とすべきマニュアル
第5章	用語の定義、アンケート調査結果の詳細、参考資料

Ⅱ 検討体制及び検討経緯

1 検討体制

学識者や地方公共団体の防災担当者と構成される「検討委員会」を設置するとともに、「検討委員会」の下に「作業部会」を設置して検討を行った。

(1) 検討委員会

氏 名	所 属 ・ 職
廣井 脩	東京大学社会情報研究所長
阿部 勝征	東京大学地震研究所教授
田中 淳	東洋大学社会学部教授
今村 文彦	東北大学大学院工学研究科附属災害制御研究センター教授
重川 希志依	富士常葉大学環境防災学部助教授
駿河 勉	岩手県総務部総合防災室防災消防監
山中 稔員	和歌山県防災監
笹岡 忠幸	高知県総務部消防防災課長
遠藤 栄	宮城県仙台市消防局防災部防災課長
森口 修	静岡県清水市総務部防災本部室長

(2) 作業部会

氏 名	所 属 ・ 職
今村 文彦	東北大学大学院工学研究科附属災害制御研究センター教授
田中 淳	東洋大学社会学部教授
酒井 浩一	高知県総務部消防防災課 主任
望月 保利	静岡県清水市総務部防災本部室 主任
秋田谷 誠 (向田 正博)	消防庁震災対策室長 (前消防庁震災対策室長 8月7日付け異動)

2 検討経緯

名 称	開 催 日
第1回検討委員会	平成13年 7月17日
第1回作業部会	平成13年10月12日
第2回検討委員会	平成14年 2月19日
第2回作業部会	平成14年 2月27日
第3回検討委員会	平成14年 3月11日
第3回作業部会	平成14年 3月22日

「津波対策推進マニュアル検討報告書」の内容（目次）

はじめに

総頁 162頁

第1章 検討の目的等

- 1. 1 検討の趣旨
- 1. 2 検討の項目
- 1. 3 検討委員会の体制
- 1. 4 検討委員会の開催状況

第2章 津波対策実施状況アンケート調査結果等

- 2. 1 都道府県の調査結果（概要）
- 2. 2 市町村の調査結果（概要）
- 2. 3 津波避難計画策定にあたっての都道府県、市町村、住民の役割の提案

第3章 市町村における津波避難計画策定指針

- 3. 1 目的等
- 3. 2 津波浸水予測図の作成
- 3. 3 避難対象地域の指定
 - 3.3.1 避難対象地域の指定等
 - 3.3.2 避難困難地域の検討
 - 3.3.3 避難場所等、避難路等の指定・設定
- 3. 4 初動体制等（職員の参集等）
- 3. 5 津波情報の収集・伝達
- 3. 6 避難勧告・指示の発令
- 3. 7 平常時の津波防災啓発
- 3. 8 避難訓練
- 3. 9 その他の留意点
 - ＜観光客、海水浴客、釣り客等の避難対策、災害弱者の避難対策＞
- 3. 10 津波避難計画の自己評価（評価チェックリスト）

第4章 地域ごとの津波避難計画策定マニュアル

- 4. 1 ワークショップによる地域ごとの津波避難計画の策定
- 4. 2 ワークショップの流れ
- 4. 3 ワークショップにおける検討事項
 - 4.3.1 ワークショップの目的を知る
 - 4.3.2 災害について知る
 - 4.3.3 自分の住んでいる地域の危険性を考える
 - 4.3.4 避難行動を考える
 - （避難開始時期・情報伝達体制の検討、避難先・避難経路の検討、避難開始前に取るべき防災対応の検討、避難時の持ち出し品の検討）
 - 4.3.5 今後の津波対策を考えるーアクションプランの検討

第5章 資料編

- 5. 1 本報告書で用いた用語の定義
- 5. 2 都道府県のアンケート調査結果
- 5. 3 市町村のアンケート調査結果
- 5. 4 参考資料